

第 98 回日本繁殖生物学会

# 優秀発表賞・一般講演 プログラム

本大会では液晶プロジェクターによる口頭発表と、ポスター発表を行います。

## 1) 口頭発表

- (1) 講演時間は、発表 10 分、討論 5 分、計 15 分です。演者は時間厳守をお願いします。
- (2) 講演会場には、液晶プロジェクターと OHP（不測の事態用）を各 1 台準備します。
- (3) 演者の方は、遅くとも発表の **60 分前までに（早い受付は大歓迎）** 口頭発表会場入口の発表受付でファイルをパソコンに移す作業を行ってください。朝 9 時からのセッションの方は、**必ず前日夕方までに** 受付を行ってください。
- (4) 演者は前演者の登壇とともに次演者席にお着きください。
- (5) 座長の方は、発表の 30 分前までに各会場入口の発表受付で来場の確認を行い、担当時間の 10 分前までに次座長席にお着きください。

## 2) ポスター発表

- (1) ポスターのボードサイズは、横 90cm、縦 180cm です。
- (2) 演者は **9 月 15 日（木）の 8:30~16:00（できれば午前中をお願いします）** の間に、展示コーナーに設置してあるボードにポスターを貼ってください。
- (3) ポスターは各自で用意した画びょうまたはピン（事務局では準備しません）で固定してください。
- (4) 演者は発表時間である **9 月 16 日（金）の 11:00~12:00** の 60 分間は各自のポスターの前で対応してください。
- (5) ポスターは **9 月 16 日（金）の夕方 17:00 までに撤去** してください。

優秀発表賞二次審査(口頭発表部門)

第1会場 (大ホール)

第1日目 9月14日(水)

9:00~11:00 演題番号 1-8

座長: 前多敬一郎(名古屋大院農), 代田真理子(食品安全センター)

- 1 ストレス条件下におけるグルココルチコイドの生殖機能維持機構の解明  
○松脇 貴志<sup>1</sup>, 山内 啓太郎<sup>1</sup>, 西原 真杉<sup>1</sup> (<sup>1</sup>東大院獣医生理)

座長: 宮本明夫(帯畜大), 眞鍋 昇(東大高等動物教育センター)

- 2 ウシ黄体退行機構における低酸素環境の意義  
○西村 亮<sup>1</sup>, 作本 亮介<sup>2</sup>, Acosta Tomas<sup>1</sup>, 奥田 潔<sup>1</sup> (<sup>1</sup>岡山大院自然科研, <sup>2</sup>生物研)

座長: 奥田 潔(岡山大農), 服部眞彰(九州大院農)

- 3 選択的卵胞閉鎖におけるIL-6による顆粒層細胞アポトーシスの制御  
○前田 晃央<sup>1</sup>, 松田一峰畑 二子<sup>2</sup>, 程 圓<sup>3</sup>, 眞鍋 昇<sup>1</sup> (<sup>1</sup>東大院農 附属牧場, <sup>2</sup>東大院農, <sup>3</sup>京大院農)

座長: 眞鍋 昇(東大高等動物教育センター), 宮崎 均(筑波大実験動物センター)

- 4 卵成熟誘起物質に対する卵母細胞の感受性獲得に卵母細胞-濾胞細胞間ギャップ結合は必要か?  
○山本 洋嗣<sup>1</sup>, 吉崎 悟朗<sup>1</sup>, 竹内 俊郎<sup>1</sup>, 征矢野 清<sup>2</sup>, Reynaldo Patino<sup>3</sup> (<sup>1</sup>東京海洋大, <sup>2</sup>長崎大, <sup>3</sup>テキサス工科大)

座長: 内藤邦彦(東大院農), 菊地和弘(生物研)

- 5 卵母細胞および初期胚特異的遺伝子Oog1は胚性ゲノムの活性化時期にRan-like GTPaseとして関与する  
○塚本 智史<sup>1</sup>, 相沢 明<sup>2</sup>, 中西 章<sup>3</sup>, 伊原 良<sup>1</sup>, 今井 裕<sup>1</sup>, 南 直治郎<sup>1</sup> (<sup>1</sup>京大大学院農生殖生物, <sup>2</sup>前橋家畜改良研究所, <sup>3</sup>東工大院生命理工)

座長: 宮野 隆(神戸大農), 山田雅保(京大院農)

- 6 マウス卵成熟機構におけるAktの役割  
○星野 由美<sup>1</sup>, 松本 浩道<sup>1</sup>, 佐々田 比呂志<sup>1</sup>, 佐藤 英明<sup>1</sup> (<sup>1</sup>東北大院農・動物生殖)

座長: 永井 卓(畜草研), 佐々田比呂志(東北大院農)

- 7 マウス精子の凍結乾燥に関する検討  
○川瀬 洋介<sup>1</sup>, 羽仁 俊夫<sup>1</sup>, 鎌田 宣夫<sup>1</sup>, 寺社下 浩一<sup>1</sup>, 鈴木 宏志<sup>2,3</sup> (<sup>1</sup>中外医科学研, <sup>2</sup>帯畜大・原虫・ゲノム機能, <sup>3</sup>東大院医・発生・医療工学)

座長: 鈴木宏志(帯畜大原虫研センター), 加藤容子(近大農)

- 8 ニジマス精原細胞を移植された不妊3倍体ヤマメはニジマス精子のみを生産する  
○奥津 智之<sup>1</sup>, 吉崎 悟朗<sup>1,2</sup>, 竹内 俊郎<sup>1</sup> (<sup>1</sup>東京海洋大学, <sup>2</sup>さきがけ研究21)

優秀発表賞二次審査(ポスター発表部門)

ポスター会場 (展示コーナー)

第1日目 9月14日(木)

11:30~12:15 演題番号 9-11

司会者: 渡辺 元 (東京農工大)

座長: 服部真彰 (九州大院農)

- 9 PGF<sub>2α</sub>で刺激された血管内皮細胞からのNOは黄体退行開始シグナルである黄体周辺部血流の増加要因である:  
3種培養細胞を用いた解析  
○白砂 孔明<sup>1</sup>, 山本 大<sup>1</sup>, 諸田 慶子<sup>1</sup>, 宮本 明夫<sup>1</sup> (<sup>1</sup>帯畜大)

座長: 小倉淳郎 (理研BRC)

- 10 マウス精子形成過程における新規蛋白質アルギニン脱イミノ酵素 (PAD6) の特異的発現とシトルリン化蛋白質の  
証明  
○青島 拓也<sup>1</sup>, 石神 昭人<sup>2</sup>, 高原 英成<sup>3</sup>, 高坂 哲也<sup>1</sup> (<sup>1</sup>静大農・生殖生理, <sup>2</sup>都老研・分子病理, <sup>3</sup>茨大農・  
分子生化)

座長: 汾陽光盛 (北里大学)

- 11 Involvement of growth differentiation factor-9 receptor type-I and type-II on bovine follicular selection  
○Barana Chaminda Jayawardana<sup>1</sup>, Takashi Shimizu<sup>1</sup>, Hiromi Nishimoto<sup>1</sup>, Etsushi Kaneko<sup>1</sup>, Masafumi Tetsuka<sup>1</sup>,  
Akio Miyamoto<sup>1</sup> (<sup>1</sup>Obihiro University of Agriculture and Veterinary Medicine)

## 第1会場（大ホール）

### 一般口頭発表

第1日目9月14日（水）

13:00～15:00 演題番号 12-19

#### （初期胚発生）

座長：堀内俊孝（広島県大）、横尾正樹（東北大先進医療）

- 12 体外成熟ブタ卵母細胞のGSH濃度がICSI後の受精能ならびに発生能に及ぼす影響  
○BINH Nguyen-Thanh<sup>1</sup>, Nguyen Van Thuan<sup>2</sup>, 三宅 正史<sup>1</sup>（<sup>1</sup>神大院自然, <sup>2</sup>理研発生・再生セ）
- 13 異なる酸素濃度のもとで培養したウシ発育途上卵母細胞の生存率, 直径および胚発生能力の比較  
○平尾 雄二<sup>1</sup>, 志水 学<sup>1</sup>, 伊賀 浩輔<sup>1</sup>, 竹之内 直樹<sup>1</sup>（<sup>1</sup>（独）東北農研）

#### （初期胚遺伝子発現1）

座長：山田雅保（京大院農）、小林正之（秋田県大生物資源）

- 14 マウス初期胚における胚性遺伝子発現の分子機構の検討  
○野老 美紀子<sup>1</sup>, 山本 由美<sup>1</sup>, 天野 朋子<sup>1</sup>, 松本 和也<sup>1,2</sup>, 佐伯 和弘<sup>1,2</sup>, 細井 美彦<sup>1,2</sup>, 入谷 明<sup>1</sup>  
（<sup>1</sup>近畿大学大学院, <sup>2</sup>（財）わかやま産業振興財団）
- 15 マウス初期胚の発生制御に母性因子として関与する時計遺伝子  
○天野 朋子<sup>1</sup>, 松下 聡紀<sup>2</sup>, 掛川 玲子<sup>1</sup>, 高原 千明<sup>3</sup>, 松本 和也<sup>1</sup>（<sup>1</sup>近畿大学生物理工学部遺伝子工学科, <sup>2</sup>株式会社新日本科学, <sup>3</sup>神戸大学大学院自然科学研究科）
- 16 マウス初期胚で発現する rhophilin-2 遺伝子の機能解析に関する研究  
○松岡 俊樹<sup>1</sup>, 園 洋平<sup>1</sup>, 松本 和也<sup>1,2</sup>, 天野 朋子<sup>1</sup>, 安斎 政幸<sup>2</sup>, 三谷 匡<sup>2</sup>, 加藤 博己<sup>2</sup>, 細井 美彦<sup>1,2</sup>, 佐伯 和弘<sup>1,2</sup>, 入谷 明<sup>1,2</sup>（<sup>1</sup>近大院・生物理工, <sup>2</sup>近大・先端技総研）

#### （初期胚遺伝子発現2）

座長：内藤邦彦（東大院農生命）、松本和也（近大生物理工）

- 17 マウス 2-cell block 胚の原因遺伝子に関する研究  
○米田 明弘<sup>1</sup>, 早川 晃司<sup>1</sup>, 若山 照彦<sup>2</sup>, 渡辺 智正<sup>1</sup>（<sup>1</sup>北大院農, <sup>2</sup>理研CDB）
- 18 マウス着床前胚における転写因子 NF- $\kappa$ B の核内局在パターンと発生調節への関与  
○文岩陽子<sup>1</sup>, 今井 裕<sup>1</sup>, 山田雅保<sup>1</sup>（<sup>1</sup>京大院農）
- 19 ブタ卵の成熟・受精・発生過程における  $\alpha$ -1, 3 ガラクトシルトランスフェラーゼ遺伝子発現に関する研究  
○田中 咲子<sup>1</sup>, 池 海英<sup>1</sup>, 三好 和睦<sup>1</sup>, 吉田 光敏<sup>1</sup>（<sup>1</sup>鹿児島大農）

## 第1会場（大ホール）

第2日目9月15日（木）

9：00～10：30 演題番号 20-25

（卵成熟）

座長：三宅正史（神戸大農），平尾雄二（東北農研）

- 20 ブタ前胎状期卵胞から取り出したブタ卵胞卵子顆粒膜細胞複合体の体外培養  
○橋本 周<sup>1</sup>，大住 哉子<sup>2</sup>，辻 陽子<sup>1</sup>，原馬 尚子<sup>1</sup>，宮田 悠子<sup>2</sup>，福田 愛作<sup>2</sup>，森本 義晴<sup>1,2</sup>（<sup>1</sup>IVF なんばクリニック，<sup>2</sup>IVF 大阪クリニック）
- 21 卵成熟過程におけるブタ卵丘細胞-卵子複合体および卵子の呼吸活性変化  
○横尾 正樹<sup>1</sup>，佐々木 隆広<sup>1</sup>，珠玖 仁<sup>2</sup>，末永 智一<sup>2</sup>，青柳 重夫<sup>2,3</sup>，星 宏良<sup>4</sup>，阿部 宏之<sup>1</sup>（<sup>1</sup>東北大 先進医工，<sup>2</sup>東北大院 環境科学，<sup>3</sup>北斗電工（株），<sup>4</sup>機能性ペプチド研）
- 22 ブタ卵母細胞の成熟過程におけるリボソームタンパク質 S6 のリン酸化と MAPK 経路の活性化  
○萩野 輝<sup>1</sup>，宮野 隆<sup>1</sup>（<sup>1</sup>神戸大院自然科学）
- 23 ウシ卵母細胞の細胞質成熟に及ぼすアセチル L カルニチンの影響  
○山田 多恵<sup>1</sup>，今井 裕<sup>1</sup>，山田 雅保<sup>1</sup>（<sup>1</sup>京都院農）

（減数分裂）

座長：宮野 隆（神戸大農），渡辺智正（北大院農）

- 24 ブタ卵成熟過程におけるヒストン脱アセチル化制御機構の解析  
○遠藤 壘<sup>1</sup>，内藤 邦彦<sup>1</sup>，東條 英昭<sup>1</sup>（<sup>1</sup>東大院農生命・応用遺伝）
- 25 *gse* 遺伝子は減数分裂期の生殖細胞に強く発現する  
○水野 里志<sup>1,2</sup>，松本 和也<sup>2</sup>，佐伯 和弘<sup>2</sup>，細井 美彦<sup>2</sup>，福田 愛作<sup>1</sup>，森本 義晴<sup>3</sup>，入谷 明<sup>2</sup>（<sup>1</sup>IVF 大阪クリニック，<sup>2</sup>近畿大学大学院 生物理工学研究科，<sup>3</sup>IVF なんばクリニック）

第2日目9月15日（木）

11：00～12：30 演題番号 26-31

（核移植・クローン1）

座長：大越勝広（生物研），若山照彦（理研神戸）

- 26 全国で飼養されている体細胞クローン牛およびその後代牛の一般臨床検査-20協力機関と畜草研における結果-  
○渡辺 伸也<sup>1</sup>，高橋 清也<sup>1</sup>，赤木 悟史<sup>1</sup>（<sup>1</sup>畜草研）
- 27 体細胞クローンミニブタの効率的作出法の確立  
○黒目 麻由子<sup>1</sup>，石川 孝之<sup>2</sup>，富井 亮<sup>1</sup>，比留間 克己<sup>1</sup>，上野 智<sup>1</sup>，斎藤 仁<sup>1</sup>，坂本 裕二<sup>2</sup>，新海 久夫<sup>2</sup>，矢澤 肇<sup>2</sup>，近藤 亮<sup>1</sup>，田中 千陽<sup>1</sup>，大塚 貴<sup>1</sup>，長嶋 比呂志<sup>1</sup>（<sup>1</sup>明大農，<sup>2</sup>日生研）
- 28 Analysis of gene expression of bovine embryos produced by somatic cell nuclear transfer  
○朴 志秀<sup>1</sup>，南 直治郎<sup>1</sup>，今井 裕<sup>1</sup>（<sup>1</sup>京都大学農学研究科）

## 第1会場（大ホール）

### （核移植・クローン2）

座長：今井 裕（京大院農）、長嶋比呂志（明治大農）

- 29 ドナー細胞の細胞周期の違いがウシ再構築胚の遺伝子発現状態と初期発生に及ぼす影響  
○笠松 礼, 佐伯 和弘, 岩本 太作, 亀山 信二, 玉里 友宏, 立溝 篤宏, 三谷 匡, 細井 美彦, 松本 和也, 谷口 俊仁, 出田 篤司, 浦川 真実, 青柳 敬人, 入谷明（近大生物理工, わかやま産振団, 全農ETセンター）
- 30 ウシ体細胞核移植胚における Satellite I 領域の DNA メチル化解析  
○澤井 健<sup>1</sup>, 高橋 昌志<sup>2</sup>, 陰山 聡一<sup>1</sup>, 森安 悟<sup>1</sup>, 平山 博樹<sup>1</sup>, 南橋 昭<sup>1</sup>, 尾上 貞雄<sup>1</sup>（<sup>1</sup>北海道立畜試, <sup>2</sup>九州沖縄農研）
- 31 マウス尾部細胞、ES 細胞、IVF 胚及び NT 胚における Oct-3/4 遺伝子転写調節領域の CpG メチル化  
○海野 佑一<sup>1</sup>, 川澄 みゆり<sup>1</sup>, 松本 和也<sup>1,2</sup>, 安斎 政幸<sup>2</sup>, 天野 朋子<sup>1</sup>, 三谷 匡<sup>1,2</sup>, 加藤 博己<sup>1,2</sup>, 佐伯 和弘<sup>1,2</sup>, 細井 美彦<sup>1,2</sup>, 入谷 明<sup>1,2</sup>（<sup>1</sup>近大院生物理工, <sup>2</sup>近大先端技総研）

### 第3日目9月16日（金）

9:00~10:30 演題番号 32-37

### （卵子形成）

座長：塩谷康生（畜草研）、佐々田比呂志（東北大院農）、

- 32 ガラス化保存された成体マウス卵巣組織の前胞状卵胞内卵母細胞からの正常産子作出  
○香川 則子<sup>1</sup>, 桑山 正成<sup>1</sup>, 中田 久美子<sup>1</sup>, 眞鍋 昇<sup>2</sup>, 久米 新一<sup>3</sup>, 加藤 修<sup>1</sup>（<sup>1</sup>加藤レディスクリニック, <sup>2</sup>東大院農, <sup>3</sup>京大院農）
- 33 マウス卵子形成過程における DNA メチル化によるインプリント確立機構  
○樋浦 仁<sup>1</sup>, 尾畑 やよい<sup>1,2</sup>, 白井 求<sup>1</sup>, 河野 友宏<sup>1,2</sup>（<sup>1</sup>東農大バイオ, <sup>2</sup>生研機構）
- 34 卵胞液添加培地を用いたブタ発育途上卵母細胞の体外発育培養  
○高城 明日香, 岩田 尚孝, 伊藤 麻里, 葛西 真弓, 門司 恭典（<sup>1</sup>神戸大院自然, <sup>2</sup>東京農大畜産）
- 35 Ca-EDTA による M1 期および M2 期ブタ卵母細胞の単為発生的活性化に関する研究  
○川瀬 裕己<sup>1</sup>, 今井 裕<sup>1</sup>, 山田 雅保<sup>1</sup>（<sup>1</sup>京大院農）

### （体外成熟・受精・発生1）

座長：枝重圭祐（高知大農）、菊地和弘（生物研）

- 36 体外受精系を介したラット凍結融解精子由来産子の誕生：精子予備凍結法の比較検討による凍結精子受精能の改善  
○清田 弥寿成<sup>1</sup>, 奥田 泰士<sup>1</sup>, 滝澤 明子<sup>1</sup>, 紫野 正雄<sup>1</sup>, 猪股 智夫<sup>2</sup>, 柏崎 直巳<sup>1</sup>（<sup>1</sup>麻布大学院 動物繁殖, <sup>2</sup>麻布大学院 実験動物）
- 37 ガラス化保存したブタ体外成熟・体外受精（IVM・IVF）胚の移植後発達能  
○比留間 克己<sup>1</sup>, 齋藤 仁<sup>1</sup>, 田中 千陽<sup>1</sup>, 前田 奈穂子<sup>1</sup>, 黒目 麻由子<sup>1</sup>, 富井 亮<sup>1</sup>, 上野 智<sup>1</sup>, 長嶋 比呂志<sup>1</sup>（<sup>1</sup>明大農）

## 第1会場（大ホール）

第3日目9月16日（金）

13:00～15:00 演題番号 38-45

（配偶子保存1）

座長：保地眞一（信州大繊維），富永敬一郎（兵庫農総センター）

38 イヌ卵巣の超急速凍結保存の試み

○石嶋 隆子<sup>1</sup>，古林 与志安<sup>1</sup>，李 東洙<sup>1</sup>，柳本 佳子<sup>1</sup>，松井 基純<sup>1</sup>，諏訪 義典<sup>2</sup>，宮原 和郎<sup>1</sup>，鈴木 宏志<sup>1,3</sup>  
（<sup>1</sup>帯広畜産大学，<sup>2</sup>北海道盲導犬協会，<sup>3</sup>東大院発生・医療工学）

39 ブタ未成熟卵子のガラス化保存

○中川 奨麻<sup>1</sup>，米田 明弘<sup>1</sup>，渡辺 智正<sup>1</sup>（<sup>1</sup>北大院農）

40 メダカ卵子の凍結保存の試み

○原 隆夫<sup>1</sup>，Valdez Delgado Jr. <sup>1</sup>，宮本 明<sup>1</sup>，葛西 孫三郎<sup>1</sup>，枝重 圭祐<sup>1</sup>（<sup>1</sup>高知大農）

41 マウス桑実胚における aquaporin 3 に依存した水および耐凍剤の透過

○太田 悟史<sup>1</sup>，田中 光信<sup>1</sup>，葛西 孫三郎<sup>1</sup>，枝重 圭祐<sup>1</sup>（<sup>1</sup>高知大学農学部）

（体外成熟・受精・発生2）

座長：永井 卓（畜草研），佐伯和弘（近大生物理工）

42 ゼブラフィッシュ卵子の体外成熟

○関 信輔<sup>1</sup>，神谷 俊光<sup>1</sup>，葛西 孫三郎<sup>1</sup>，枝重 圭祐<sup>1</sup>（<sup>1</sup>高知大農）

43 細胞質量がマウス卵子の発生能に及ぼす影響について

○若山 清香<sup>1,2</sup>，岸上 哲士<sup>2</sup>，Ngyuan Van Thuan<sup>2</sup>，大田 浩<sup>2</sup>，引地 貴亮<sup>2</sup>，水谷 英二<sup>2,3</sup>，Bui Hong Thuy<sup>2</sup>，  
三宅 正史<sup>1</sup>，若山 照彦<sup>2</sup>（<sup>1</sup>神戸大学大学院自然科学研究科，<sup>2</sup>理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター，  
<sup>3</sup>東北大学大学院）

44 Defined system による豚胚の体外生産

○吉岡 耕治<sup>1</sup>，鈴木 千恵<sup>1</sup>（<sup>1</sup>動衛研）

45 マイクロバイオセンサによるウシ卵透明帯の硬度測定に関する研究：卵硬度測定システムの簡易化と胚盤胞期以降の胚の測定条件の検討

○糸井 史陽<sup>1</sup>，村山 嘉延<sup>2</sup>，尾股 定夫<sup>2</sup>，吉田 光敏<sup>1</sup>（<sup>1</sup>鹿児島大農，<sup>2</sup>日大工）

第3日目9月16日（金）

15:30～17:00 演題番号 46-51

（生殖工学1）

座長：徳永智之（生物研），加藤容子（近大農）

46 マウス非成長期卵母細胞への外来遺伝子導入方法の検討

○山田 宗弘<sup>1</sup>，尾畑 やよい<sup>1,2</sup>，河野 友宏<sup>1,2</sup>（<sup>1</sup>東農大，<sup>2</sup>生研機構）

## 第1会場（大ホール）

- 47 イヌ ES 様細胞株の分離培養方法および特性解析  
○鳩谷 晋吾<sup>1</sup>，近藤 靖<sup>2</sup>，奥野 剛<sup>2</sup>，小林 欣滋<sup>2</sup>，鳥居 隆三<sup>3</sup>，熊谷 大二郎<sup>1</sup>，杉浦 喜久弥<sup>1</sup>，喜田 加世子<sup>1</sup>，川手 憲俊<sup>1</sup>，玉田 尋通<sup>1</sup>，澤田 勉<sup>1</sup>，稲葉 俊夫<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>大府大院・生命環境科学，<sup>2</sup>田辺製菓・先端医学ユニット，<sup>3</sup>滋賀医大・動物生命科学センター)
- 48 Non-TG ラットへの不妊 mWAP-hGH TG ラット卵巣移植による TG 産仔の獲得  
○植村 健治<sup>1</sup>，斎藤 祐司<sup>1,2</sup>，伊藤 光<sup>1</sup>，宮崎 伸男<sup>1</sup>，西原 真杉<sup>3</sup>，太田 昭彦<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>明大 農，<sup>2</sup>東北大 加齢医研，<sup>3</sup>東大院 農 生命)

### （生殖工学2）

座長：辻井弘忠（信州大農），小林 仁（宮城大食産業）

- 49 透明帯に損傷のあるブタ胚の卵管移植後の生存性  
○上野 智<sup>1</sup>，黒目 麻由子<sup>1</sup>，富井 亮<sup>1</sup>，比留間 克己<sup>1</sup>，斎藤 仁<sup>1</sup>，長嶋 比呂志<sup>1</sup>（<sup>1</sup>明大 農）
- 50 ウシ胚由来バイオプシー栄養膜細胞の効率的な培養方法の開発  
○菅 和寛<sup>1</sup>，青柳 和重<sup>1</sup>，千代 豊<sup>2</sup>，星 宏良<sup>2</sup>（<sup>1</sup>山形畜試，<sup>2</sup>機能性ペプチド研）
- 51 ブタ由来の初代培養細胞の長期培養とその正常性の検討  
○内山 和彦<sup>1</sup>，河原崎 達雄<sup>2</sup>，大竹 正剛<sup>2</sup>，土屋 聖子<sup>2</sup>，柴田 昌利<sup>2</sup>，金子 裕一<sup>1</sup>，東 貞宏<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>北里大・医・実験動物，<sup>2</sup>静岡県中小家畜試験場)

## 第2会場（大会議室）

### 一般口頭発表

第1日目9月14日（水）

13:00～15:00 演題番号 52-59

#### （黄体1）

座長：奥田 潔（岡山大農），汾陽光盛（北里大獣医）

- 52 ヒト黄体における血管新生と血管成熟  
○松岡 亜希<sup>1</sup>，浅田 裕美<sup>1</sup>，三輪 一知郎<sup>1</sup>，竹谷 俊明<sup>1</sup>，山縣 芳明<sup>1</sup>，滝口 修司<sup>1</sup>，田村 博史<sup>1</sup>，杉野 法広<sup>1</sup>  
（<sup>1</sup>山口大医・産婦人科）
- 53 黄体内 bFGF の局所的な抑制が形成期黄体の内部環境に与える影響  
○山下 拓道<sup>1</sup>，鎌田 大地<sup>1</sup>，白砂 孔明<sup>1</sup>，山本 大<sup>1</sup>，松井 基純<sup>1</sup>，佐々木 基樹<sup>1</sup>，木田 克弥<sup>1</sup>，Dieter Schams<sup>2</sup>，  
宮本 明夫<sup>1</sup>（<sup>1</sup>帯畜大，<sup>2</sup>ミュンヘン工科大学）
- 54 PGF が血管内皮細胞の endothelin-1 産生を刺激するためには黄体化した顆粒層細胞とのクロストークが必要である  
○渡辺 翔<sup>1</sup>，白砂 孔明<sup>1</sup>，山本 大<sup>1</sup>，林 美里<sup>1</sup>，宮本 明夫<sup>1</sup>（<sup>1</sup>帯畜大）

#### （黄体2）

座長：加茂前秀夫（東京農工大農），宮本明夫（帯畜大）

- 55 ウシ黄体細胞における apoptosis 抑制因子の検索  
○Bowolaksomo Anom<sup>1</sup>，西村 亮<sup>1</sup>，Acosta Tomas<sup>1</sup>，奥田 潔<sup>1</sup>（<sup>1</sup>岡山大院自然科研）
- 56 性周期黄体の退行に伴うアネキシン5の発現  
○中村 麻里<sup>1</sup>，小林 圭子<sup>1</sup>，大野 綾子<sup>1</sup>，久留主 志朗<sup>1</sup>，汾陽 光盛<sup>1</sup>（<sup>1</sup>北里大学・獣医生理）
- 57 ラット黄体細胞の細胞死における細胞質型 phospholipase A<sub>2</sub>α (cPLA<sub>2</sub>α) の役割について  
○鈴木 一哉<sup>1</sup>，坂口 真也<sup>1</sup>，大川 美奈<sup>1</sup>，久留主 志朗<sup>1</sup>，橋本 禱<sup>1</sup>，汾陽 光盛<sup>1</sup>（<sup>1</sup>北里大学獣医畜産）

#### （卵胞1）

座長：東村博子（名古屋大生命農学），磯部直樹（広島大院生物圏）

- 58 未経産牛における腔内プロジェステロン徐放剤（PRID）の排卵日処置による卵巣の変化  
○黒岩 武信<sup>1</sup>，西木 秀人<sup>2</sup>，大久保 光行<sup>2</sup>，田中 知己<sup>1</sup>，加茂前 秀夫<sup>1</sup>（<sup>1</sup>東京農工大，<sup>2</sup>都農林総合研究センター）
- 59 ウシの黄体不在下での第1卵胞波における2個の優勢卵胞の発育に伴う内分泌環境の変化  
○林 憲悟<sup>1</sup>，松井 基純<sup>1</sup>，木田 克弥<sup>1</sup>，宮本 明夫<sup>1</sup>（<sup>1</sup>帯畜大）

## 第2会場（大会議室）

第2日目9月15日（木）

9：00～10：30 演題番号 60－65

（卵胞2）

座長：眞鍋 昇（東大高等動物教育研究センター）、宮崎 均（筑波大学生命環境）

- 60 マウス卵巣におけるプロテオーム解析の確立  
○上中 崇裕<sup>1</sup>、永井 宏平<sup>2</sup>、池上 春香<sup>2</sup>、松本 和也<sup>1,2</sup>、天野 朋子<sup>1</sup>、佐伯 和弘<sup>1,2</sup>、細井 美彦<sup>1</sup>、入谷 明<sup>1</sup>  
（<sup>1</sup>近大院生物理工、<sup>2</sup>わかやま産業振興財団）
- 61 ウシ顆粒層細胞における VEGF120、VEGF164 とその受容体発現に及ぼすステロイドホルモンおよび FSH の影響  
○清水 隆<sup>1</sup>、バラナ ジャヤワラダナ<sup>1</sup>、西本 博美<sup>1</sup>、金子 悦史<sup>1</sup>、松長 延吉<sup>1</sup>、手塚 雅文<sup>1</sup>、宮本 明夫<sup>1</sup>  
（<sup>1</sup>帯畜大）
- 62 ウシ顆粒層細胞の成熟における糖輸送体 mRNA の発現量の変化  
○西本 博美<sup>1</sup>、手塚 雅文<sup>1</sup>（<sup>1</sup>帯畜学）

（卵胞3）

座長：服部眞彰（九州大院農）、清水 隆（帯畜大）

- 63 TNF- $\alpha$  はブタ卵巣上皮細胞の細胞内アポトーシス抑制因子(cFLIP)の発現を亢進する  
程 圓<sup>1</sup>、松田-峯畑 二子<sup>1</sup>、前田 晃央<sup>1</sup>、後藤 康文<sup>1</sup>、井上 直子<sup>2</sup>、○眞鍋 昇<sup>1</sup>  
（<sup>1</sup>東大院 農学生命科学 高等動物教育研究センター、<sup>2</sup>名大院 生命農学 動物形態情報学）
- 64 ブタ卵巣顆粒層細胞における Bid 発現制御機構  
○井上 直子<sup>1</sup>、吉岡 亮介<sup>2</sup>、松田-峯畑 二子<sup>3</sup>、酒巻 和弘<sup>2</sup>、福田 勝洋<sup>1</sup>、眞鍋 昇<sup>3</sup>  
（<sup>1</sup>名大院農、<sup>2</sup>京大院生命科学、<sup>3</sup>東大院農）
- 65 茶カテキンによる卵巣顆粒膜細胞の保護作用  
○西田 綾子<sup>1</sup>、島田 剛志<sup>1</sup>、間世田 英明<sup>1</sup>、後藤 慶一<sup>2</sup>、原 征彦<sup>2</sup>、宮崎 均<sup>1</sup>  
（<sup>1</sup>筑波大学生命環境、<sup>2</sup>三井農林（株）食品総合研）

第2日目9月15日（木）

11：00～12：30 演題番号 66－71

（精子形成）

座長：小倉淳郎（理研BRC）、高木優二（信州大農）

- 66 精巣形成不全症ラットに見出された紡錘体微小管結合蛋白における挿入変異  
○鈴木 浩悦<sup>1</sup>、八木 美央<sup>1</sup>、斉藤 賢一<sup>1</sup>、鈴木 勝士<sup>1</sup>（<sup>1</sup>日獣大生理）
- 67 蛋白質 FKBP6 の雄ラット減数分裂における機能について  
○野口 純子<sup>1</sup>、辻 岳人<sup>2</sup>、小沢 学<sup>1,3</sup>、大沼 克彦<sup>1,3</sup>、菊地 和弘<sup>1</sup>、金子 浩之<sup>1</sup>、国枝 哲夫<sup>2</sup>  
（<sup>1</sup>（独）生物研、<sup>2</sup>岡山大、<sup>3</sup>学振特別研究員）

## 第2会場（大会議室）

- 68 Hormonal concentrations and semen characteristics in shiba bucks actively immunized against inhibin  
○Mohamed Sabry Medan<sup>1</sup>, Gen Watanabe<sup>1,3</sup>, Yoshio Nagura<sup>2</sup>, Masaru Fujita<sup>2</sup> and Kazuyoshi Taya<sup>1,3</sup>  
(<sup>1</sup>Laboratory of Veterinary Physiology, Tokyo University of Agriculture and Technology, <sup>2</sup>National Livestock Breeding Center Nagano Station, <sup>3</sup>Department of Basic Veterinary Science, United Graduate School of Veterinary Science, Gifu University)

### （精巢生理）

座長：渡辺 元（東京農工大），野口純子（生物研）

- 69 精巣細胞における性腺刺激ホルモン放出ホルモン（GnRH）の局所作用  
○三代 由紀<sup>1</sup>, 姚 兵<sup>1</sup>, 久留主 志朗<sup>1</sup>, 汾陽 光盛<sup>1</sup>, 長谷川 喜久<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>北里大学・獣医生理, <sup>2</sup>北里大学・実験動物)
- 70 Immunohistochemical localization pattern of  $\alpha$ -smooth muscle actin and vimentin in bovine testes during postnatal development  
○Bhuminand Devkota<sup>1,2,3</sup>, Motoki Sasaki<sup>4</sup>, Motozumi Matsui<sup>2</sup>, Singo Haneda<sup>2</sup>, Masahiro Takahashi<sup>5</sup>, Takeshi Osawa<sup>6</sup> and Yoh-Ichi Miyake<sup>2</sup> (<sup>1</sup>The United Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University, <sup>2</sup>Department of Clinical Veterinary Science, Obihiro University of Agriculture and Veterinary Medicine, <sup>3</sup>Institute of Agriculture and Animal Science, Tribhuvan University, <sup>4</sup>Department of Basic Veterinary Science, Obihiro University of Agriculture and Veterinary Medicine, <sup>5</sup>Technical Research Center, Koiwai Noboku, <sup>6</sup>Department of Veterinary Medicine, Iwate University)
- 71 クジラ雄性生殖細胞のカルシウムオシレーション誘導能力と卵子活性化能力との関係  
○雨宮 和絵<sup>1</sup>, 福井 豊<sup>2</sup>, 石川 創<sup>3</sup>, 保地 眞一<sup>1</sup> (<sup>1</sup>信大繊維, <sup>2</sup>帯畜大, <sup>3</sup>日鯨研)

## 第3日目9月16日（金）

9：00～10：30 演題番号 72-77

### （精子）

座長：寺田隆登（広大院生物圏），濱野光市（信州大農）

- 72 マウス卵を用いた凍結融解ニタリクジラ精子の卵子活性化能および染色体正常性の検討  
○渡部 浩之<sup>1</sup>, 立野 裕幸<sup>2</sup>, 日下部 博一<sup>2</sup>, 松岡 大記<sup>1</sup>, 上口 勇次郎<sup>2</sup>, 藤瀬 良弘<sup>3</sup>, 石川 創<sup>3</sup>, 大隈 清治<sup>3</sup>, 福井 豊<sup>1</sup> (<sup>1</sup>帯畜大, <sup>2</sup>旭医大, <sup>3</sup>日鯨研)
- 73 ラクトフェリンによるウシ精子の酸化的ストレス軽減の試み  
○小林 仁<sup>1</sup>, 菅井 玲緒<sup>1</sup>, 高田 直和<sup>2</sup>, 小峰 健一<sup>3</sup>, 黒石 智誠<sup>3</sup>, 佐々田 比呂志<sup>4</sup>, 佐藤 英明<sup>4</sup> (<sup>1</sup>宮城農短大農場, <sup>2</sup>宮城畜試, <sup>3</sup>東北大院歯, <sup>4</sup>東北大院農)
- 74 ブタ精子頭部における cAMP 依存性細胞内カルシウム濃度上昇に及ぼす PKA 阻害剤の影響  
○田手 俊輔<sup>1</sup>, 設楽 修<sup>2</sup>, 原山 洋<sup>1</sup> (<sup>1</sup>神戸大院自然, <sup>2</sup>兵庫農技総セ)

## 第2会場（大会議室）

（配偶子保存2）

座長：原山 洋（神戸大農），渡辺伸也（畜草研）

- 75 BSA 添加希釈液を入れた試験管に採精された山羊精子の性状および耐凍能について  
○山城 秀昭<sup>1</sup>，寺田 隆登<sup>1</sup>（<sup>1</sup> 広大院生物圏）
- 76 卵細胞質内精子注入法に用いる凍結融解配偶子の諸条件の検討  
○金子 裕一<sup>1</sup>，内山 和彦<sup>1</sup>，東 貞宏<sup>1</sup>（<sup>1</sup> 北里大・医・実験動物）
- 77 ブタ凍結乾燥精子の DNA 損傷および卵細胞質内注入後の体外発生  
○中井 美智子<sup>1</sup>，菊地 和弘<sup>2</sup>，小沢 学<sup>2</sup>，滝澤 明子<sup>1</sup>，前泊 直樹<sup>1</sup>，野口 純子<sup>2</sup>，金子 浩之<sup>2</sup>，紫野 正雄<sup>1</sup>，  
柏崎 直巳<sup>1</sup>（<sup>1</sup> 麻布大学，<sup>2</sup> 生物資源研）

## 第3日目9月16日（金）

13：00～15：00 演題番号 78－85

（内分泌1）

座長：加藤幸雄（明治大農），山内啓太郎（東大院農生命）

- 78 摂食と生殖の制御に関わる脳内ケトン体センサー細胞  
○岩田 衣世<sup>1</sup>，木下 美香<sup>1</sup>，佐藤 弘明<sup>1</sup>，東村 博子<sup>1</sup>，前多 敬一郎<sup>1</sup>（<sup>1</sup> 名大・院 生命農）
- 79 雌雄ラット脳におけるプロジェステロン受容体遺伝子のエピジェネティック制御  
○竹内 基貴<sup>1,2</sup>，池邑 良太<sup>1</sup>，森 裕司<sup>1,3</sup>，東村 博子<sup>1,2</sup>，今村 拓也<sup>1</sup>（<sup>1</sup> 基生研・行動生物，<sup>2</sup> 名大生命農学，  
<sup>3</sup> 東大獣医動物行動）

（内分泌2）

座長：橋爪 力（岩手大農），前多敬一郎（名古屋大院生命農）

- 80 Single Stranded DNA Binding Protein 2 (SSBP2)は下垂体糖タンパク質ホルモン $\alpha$ 鎖遺伝子の転写を調節する  
○小野 哲男<sup>1</sup>，佐藤 崇信<sup>1</sup>，諏佐 崇生<sup>1</sup>，加藤 たか子<sup>1</sup>，加藤 幸雄<sup>1</sup>（<sup>1</sup> 明治大学大学院農学研究科生命科学専攻）
- 81 ブタ下垂体で発現する CArG binding factor A (CBF-A)のホルモン遺伝子転写調節能について  
○高橋 惇<sup>1</sup>，佐藤 崇信<sup>1</sup>，小野 哲男<sup>1</sup>，北原 康輔<sup>1</sup>，諏佐 崇生<sup>1</sup>，加藤 たか子<sup>1</sup>，加藤 幸雄<sup>1</sup>  
（<sup>1</sup> 明治大学大学院農学研究科生命科学専攻）

（着床・妊娠1）

座長：今川和彦（東大院農生命），高橋 透（生物研）

- 82 ヒト子宮内膜における腺上皮細胞と間質細胞の相互作用  
○竹谷 俊明<sup>1</sup>，松岡 亜希<sup>1</sup>，浅田 裕美<sup>1</sup>，三輪 一知郎<sup>1</sup>，山縣 芳明<sup>1</sup>，滝口 修司<sup>1</sup>，田村 博史<sup>1</sup>，杉野 法広<sup>1</sup>  
（<sup>1</sup> 山口大学医学部生殖・発達・感染医科学講座（産科婦人科））
- 83 乳用牛における卵胞発育ウェーブと子宮内膜上皮成長因子(EGF)発現の関係  
○片桐 成二<sup>1</sup>，奥村 嘉子<sup>1</sup>，永野 昌志<sup>1</sup>，高橋 芳幸<sup>1</sup>（<sup>1</sup> 北大院獣医）

## 第2会場（大会議室）

（着床・妊娠2）

座長：平子 誠（農研機構），山内伸彦（九州大院農）

- 84 ラット胎盤におけるNO産生は主に低酸素誘導因子（HIF-1 $\alpha$ ）により調節されている  
○池田 義則<sup>1</sup>，森 智絵美<sup>1</sup>，王 春鳳<sup>2</sup>，吉川 宏<sup>1</sup>，森田 英利<sup>1</sup>，田中 和明<sup>1</sup>，滝沢 達也<sup>1</sup>（<sup>1</sup>麻布大学，<sup>2</sup>吉林農業大学）
- 85 Cdx-2による胚トロホプラスト細胞特異的なIFN $\tau$ 遺伝子発現の制御  
○石田 正平<sup>1</sup>，松田峯畑 二子<sup>1,2</sup>，飯塚 真央<sup>1</sup>，眞鍋 昇<sup>2</sup>，Chang Kyu-Tae<sup>3</sup>，Echternkamp Sherrill E<sup>4</sup>，Christenson Ronald K.<sup>4</sup>，今川 和彦<sup>1</sup>（<sup>1</sup>東大院農 動物育種繁殖学，<sup>2</sup>東大院農 付属牧場，<sup>3</sup>韓国生命工学研究院，<sup>4</sup>米国農務省）

## 第3日目9月16日（金）

15：30～17：00 演題番号 86－91

（臨床・応用技術1）

座長：中尾敏彦（山口大農獣医），片桐成人（北大院獣医）

- 86 牛における黄体共存卵胞に対するGnRHアゴニスト（酢酸フェルチレリン）の排卵誘起有効量の検討  
○小高 祐香合<sup>1</sup>，黒岩 武信<sup>1</sup>，田中 知己<sup>1</sup>，加茂前 秀夫<sup>1</sup>（<sup>1</sup>東京農工大）
- 87 第2卵胞発育波誘起後の過剰排卵誘起により採胚成績が異なる牛の卵胞発育と内分泌動態の比較  
○佐藤 太郎<sup>1</sup>，中田 健<sup>2</sup>，内山 保彦<sup>1</sup>，佐藤 義政<sup>1</sup>，中川 邦昭<sup>1</sup>，伊藤 徹三<sup>1</sup>（<sup>1</sup>新潟農総研・畜研，<sup>2</sup>酪農大・獣医）
- 88 乳牛における分娩後の初回排卵までの卵胞発育と産次数および栄養状態との関連  
○上村 さや<sup>1</sup>，新井 真由美<sup>1</sup>，大谷 彰平<sup>1</sup>，黒岩 武信<sup>1</sup>，田中 知己<sup>1</sup>，加茂前 秀夫<sup>1</sup>（<sup>1</sup>東京農工大・農）

（臨床・応用技術2）

座長：竹之内直樹（東北農研），大滝忠利（北海道根釧農試）

- 89 乳牛における発情徴候と発情時の血漿中Progesterone濃度との関係  
○吉田 智佳子<sup>1</sup>，中尾 敏彦<sup>2</sup>（<sup>1</sup>広島大学大学院国際協力研究科，<sup>2</sup>山口大学農学部獣医学科）
- 90 乳牛の分娩後における卵巣機能回復異常および尿膣の発生状況とこれらが繁殖成績に及ぼす影響  
○藤井 祐介<sup>1</sup>，中尾 敏彦<sup>1</sup>，吉田 智佳子<sup>1</sup>（<sup>1</sup>山口大学農学部獣医学科家畜臨床繁殖学講座）
- 91 ライトコントロールによる雌ウマの卵巣機能促進と内分泌学的変化  
○橋本 恵子<sup>1</sup>，南保 泰雄<sup>2</sup>，渡辺 元<sup>1,3</sup>，田谷 一善<sup>1,3</sup>（<sup>1</sup>東京農工大学獣医生理学研究室，<sup>2</sup>JRA日高育成牧場，<sup>3</sup>岐阜大学大学院連合獣医学研究科）

## 一般ポスター発表

### ポスター会場（展示コーナー）

第3日目9月16日（金）

11:00～12:00 演題番号 92-167

#### （生殖工学）

- 92 ハムスターの体外受精による産仔作出：体外受精培地へのアミノ酸添加の影響  
○堀内 俊孝<sup>1</sup>，宗藤 朋美<sup>1</sup>，拝郷 浩祐<sup>1</sup>，竹中 真奈美<sup>1</sup>（<sup>1</sup>県立広島大生命環境）
- 93 ウシ卵子体外成熟・受精・発生培養液に添加したウシ超早期妊娠因子が胚発生に及ぼす影響  
○平田 統一<sup>1</sup>，伴 光<sup>1</sup>，松原 和衛<sup>1</sup>，高橋 正弘<sup>2</sup>，高橋 寿太郎<sup>1</sup>（<sup>1</sup>岩手大学農学部，<sup>2</sup>小岩井農牧（株））
- 94 豚体外受精胚の発育におよぼすビタミンEとビタミンCの添加効果  
○ウオンシーケーオー ピンプラパー，音井 威重，ブディヤント アグン，谷口 雅康，池田 明子，中尾 敏彦  
（山口大学大学院連合獣医学研究科）
- 95 凍結乾燥精子によるラット卵子のICSIに関する研究  
○李 庚本<sup>1</sup>，丸山 仁子<sup>1</sup>，丹羽 皓二<sup>1</sup>（<sup>1</sup>岡山大自然科学）
- 96 ICSIおよびROSIによるC57BL/6Jオスマウスからの胎子作出  
○武田 知仁<sup>1</sup>，外丸 祐介<sup>2</sup>，江藤 智生<sup>1</sup>，上迫 努<sup>1</sup>，保谷 奈那子<sup>1</sup>，日置 恭司<sup>1</sup>，伊藤 守<sup>1</sup>（財団法人 実験動物中央研究所，<sup>2</sup>広島大学 自然科学研究支援開発センター）
- 97 神経幹細胞核移植によるクローンマウス作出  
○水谷 英二<sup>1,2</sup>，大田 浩<sup>2</sup>，岸上 哲士<sup>2</sup>，Nguyen van Thuan<sup>2</sup>，引地 貴亮<sup>2</sup>，Bui Hong Thuy<sup>2</sup>，若山 清香<sup>2,3</sup>，佐藤 英明<sup>1</sup>，若山 照彦<sup>2</sup>（<sup>1</sup>東北大院農，<sup>2</sup>理研CDB，<sup>3</sup>神戸大院自然）
- 98 分化誘導で細胞周期を同調した前駆脂肪細胞を核ドナー細胞とするブタクローン産仔の作出  
○富井 亮<sup>1</sup>，黒目 麻由子<sup>1</sup>，上野 智<sup>1</sup>，比留間 克己<sup>1</sup>，斎藤 仁<sup>1</sup>，加野 浩一郎<sup>2</sup>，長嶋 比呂志<sup>1</sup>（<sup>1</sup>明大農，<sup>2</sup>日本大生物資源）
- 99 クローンブタに移植された脂肪前駆細胞のin vivo分化  
○嶋田 新<sup>1</sup>，富井 亮<sup>1</sup>，黒目 麻由子<sup>1</sup>，上野 智<sup>1</sup>，比留間 克己<sup>1</sup>，前田 奈穂子<sup>1</sup>，加野 浩一郎<sup>2</sup>，長嶋 比呂志<sup>1</sup>（<sup>1</sup>明治大学農，<sup>2</sup>日本大生物資源）
- 100 レシピエント卵子の体外成熟培養時間がミニブタ体細胞核の再構築およびクローン胚の発生に及ぼす影響  
○杉村 智史<sup>1</sup>，若井 拓哉<sup>1</sup>，山中 賢一<sup>1</sup>，庄司 孟央<sup>1</sup>，佐々田 比呂志<sup>1</sup>，佐藤 英明<sup>1</sup>（<sup>1</sup>東北大院農）
- 101 体細胞核移植技術を応用した遺伝子組換えシバヤギの作出  
○大越 勝広<sup>1</sup>，濱野 岳人<sup>1</sup>，松田 純一<sup>2</sup>，井上 玄志<sup>1</sup>，古澤 軌<sup>1</sup>，高橋 清也<sup>3</sup>，徳永 智之<sup>1</sup>（<sup>1</sup>生物研，<sup>2</sup>化血研，<sup>3</sup>畜草研）
- 102 ブタ・インスリンプロモーターを用いた糖尿病発症モデルマウスの作製  
○渡邊 将人<sup>1</sup>，梅山 一大<sup>1</sup>，河野 博臣<sup>2</sup>，伊津野 直子<sup>1</sup>，長嶋 比呂志<sup>2</sup>，三木 敬三郎<sup>1</sup>（<sup>1</sup>バイオス，<sup>2</sup>明大農）
- 103 前核注入法および顕微授精法により作製したマウス胚における導入遺伝子発現様式の比較  
○河野 博臣<sup>1</sup>，斎藤 仁<sup>1</sup>，長嶋 比呂志<sup>1</sup>（<sup>1</sup>明大農）

- 104 前核注入法および顕微授精法により作製したブタ胚における導入遺伝子発現様式の比較  
○斎藤 仁<sup>1</sup>, 河野 博臣<sup>1</sup>, 黒目 麻由子<sup>1</sup>, 富井 亮<sup>1</sup>, 上野 智<sup>1</sup>, 比留間 克己<sup>1</sup>, 長嶋 比呂志<sup>1</sup> (1 明治大学農学部生命科学科)
- 105 日本短角種における生体内卵子吸引-胚生産の適応性および品種特性  
○竹之内 直樹<sup>1</sup>, 志水 学<sup>1</sup>, 伊賀 浩輔<sup>1</sup>, 平尾 雄二<sup>1</sup> (1 東北農研)
- 106 異種間移植によるブタ原始卵胞卵子からの初期胚発生の試み  
○金子 浩之<sup>1</sup>, 菊地 和弘<sup>1</sup>, 野口 純子<sup>1</sup>, 小沢 学<sup>1,3</sup>, 大沼 克彦<sup>1,3</sup>, 前泊 直樹<sup>2</sup> (1 (独) 生物研, 2 麻布大学, 3 学振特別研究員)
- 107 ブタ体外受精胚における拡大胚盤胞期での膜透過性の向上  
○矢澤 健一<sup>1</sup>, 菊地 和弘<sup>2</sup>, 小沢 学<sup>2</sup>, 木村 隼人<sup>3</sup>, 三宅 正史<sup>3</sup>, 葛西 孫三郎<sup>1</sup>, 枝重 圭祐<sup>1</sup> (1 高知大農, 2 生物資源研, 3 神戸大院自然)
- 108 マウス cumulus-free IVM の改良と一次精母細胞を用いた顕微授精法への応用  
○三木 洋美<sup>1,2,3</sup>, 越後貫 成美<sup>1</sup>, 井上 貴美子<sup>1</sup>, 馬場 忠<sup>2</sup>, 小倉 淳郎<sup>1</sup> (1 理研 BRC, 2 筑波大院 生命環境科学, 3 学振)
- 109 簡便かつ安定したマウス精巣上体および精巣の総組織凍結保存・輸送技術の開発  
○越後貫 成美<sup>1</sup>, 持田 慶司<sup>1</sup>, 新免 明恵<sup>1</sup>, 大川 美佳<sup>1</sup>, 三木 洋美<sup>1</sup>, 井上 貴美子<sup>1</sup>, Fray Martin<sup>2</sup>, 森脇 和郎<sup>1</sup>, 小幡 裕一<sup>1</sup>, 小倉 淳郎<sup>1</sup> (1 理研, 2 英国 MRC)
- 110 マウス 2 細胞期胚のガラス化保存におけるガラス化液の浸漬温度の影響  
○高木 優二<sup>1</sup>, 清水 真由美<sup>1</sup>, 横溝 翔子<sup>1</sup>, 森村 典代<sup>1</sup> (1 信州大農)
- 111 凍結保存物質に曝露およびガラス化保存された豚未成熟卵母細胞の成熟能と DNA 損傷  
○ブディヤント アグン, 音井 威重, ウオンシーケーオ ピンブラパー, 谷口 雅康, 有川 恵理, 中尾 敏彦 (山口大学大学院連合獣医学研究科)
- 112 様々な凍結保護剤が卵丘細胞付着-未成熟ブタ卵母細胞の ATP 量に及ぼす影響  
○續木 靖浩<sup>1</sup>, 野澤 可奈子<sup>1</sup>, 芦澤 幸二<sup>1</sup> (1 宮崎大農)
- 113 ゼブラフィッシュ卵子の水および耐凍剤に対する透過性  
○神谷 俊光<sup>1</sup>, 関 信輔<sup>1</sup>, 葛西 孫三郎<sup>1</sup>, 枝重 圭祐<sup>1</sup> (1 高知大農)
- 114 Cryopreservation of Japanese flounder (*Paralichthys olivaceus*) embryos  
○Delgado Jr. Montes Valdez<sup>1</sup>, Naoya Saida<sup>1</sup>, Takao Hara<sup>1</sup>, Magosaburo Kasai<sup>1</sup> and Keisuke Edashige<sup>1</sup> (1 Kochi University )
- 115 PEP-PCR を利用したウシ体外受精由来胚の性別と腎尿管形成不全症 (CL-16 欠損症) の診断  
○富永 敬一郎<sup>1</sup>, 岩木 史之<sup>1</sup>, 柴谷 増博<sup>1</sup> (1 兵庫県立農林水産技術総合センター)
- 116 Hematopoiesis in liver of mouse parthenogenetic embryos  
○Qiong Wu<sup>1,2</sup>, Manabu Kawahara<sup>1,2</sup>, and Tomohiro Kono<sup>1,2</sup> (1 Department of BioScience, Tokyo University of Agriculture, 2 Bio-oriented Technology Research Advancement Institution)
- 117 Cre-loxP 系を用いた赤から緑発光へ切り替わる系の開発  
○佐藤 正宏<sup>1</sup>, 桐生 一範<sup>1</sup>, 武田 正輝<sup>1</sup> (1 東海大・医・基医系)

#### (生殖細胞)

- 118 ニワトリ始原生殖細胞の培養による形態の変化  
○松原 和衛<sup>1</sup>, 阿部 亜佳音<sup>1</sup>, 野坂 健<sup>1</sup>, 吉田 啓記<sup>1</sup>, 吉田 登<sup>2</sup>, 小松 繁樹<sup>2</sup>, 齋藤 文也<sup>3</sup>, 高橋 寿太郎<sup>1</sup> (1 岩手大農, 2 岩手県畜産研究所, 3 小岩井農牧 (株) )

- 119 ブタ卵丘-卵子複合体における一酸化窒素合成酵素の発現と一酸化窒素産生  
○柴田 典子, 宗 知紀, 山内 伸彦, 服部 眞彰 (1九大院生資環, 2九大院農)
- 120 体外成熟培養液 NCSU-37 へのウシ胎仔血清添加がブタ卵子成熟・受精に及ぼす影響  
○菊地 和弘<sup>1</sup>, 小沢 学<sup>1,4</sup>, 鈴木 美佐枝<sup>2</sup>, 三角 浩司<sup>2</sup>, 大沼 克彦<sup>1,4</sup>, 野口 純子<sup>1</sup>, 金子 浩之<sup>1</sup>, 永井 卓<sup>3</sup>, (1(独)生物研, 2(独)家畜改セ, 3(独)農研機構・畜草研, 4学振特別研究員)
- 121 ラット成熟卵子中の核およびその周辺部はMII期の維持に必須である  
○伊藤 潤哉<sup>1</sup>, 加藤 めぐみ<sup>1</sup>, 雨宮 和絵<sup>2</sup>, 保地 眞一<sup>2</sup>, 平林 真澄<sup>1,3</sup> (1自然科学研究機構・生理研, 2信州大・繊維, 3総研大)
- 122 アミノ酸がスナネズミ初期胚に及ぼす影響  
○小幡 隆一郎<sup>1</sup>, 濱野 光市<sup>1</sup>, 辻井 弘忠<sup>1</sup> (1信大農)
- 123 ブタ卵母細胞の体外成熟条件が活性化後の発生能力に及ぼす影響  
○許 尚丹<sup>1</sup>, 木村 隼人<sup>1</sup>, 三宅 正史<sup>1</sup> (1神戸大学大学院自然科学研究科)
- 124 First cleavage plane is defined in the mouse zygote by the tie of female pronucleus and the second polar body through microtubule cluster  
○Van Thuan Nguyen<sup>1</sup>, Sayaka Wakayama<sup>2</sup>, Satoshi Kishigami<sup>1</sup>, Hiroshi Ohta<sup>1</sup>, Takafusa Hikichi<sup>1</sup>, Eiji Mizutani<sup>3</sup>, Hong-Thuy Builand Teruhiko Wakayama<sup>1</sup> (1Center for Developmental Biology, RIKEN-Kobe, 2Graduate School of Science and Technology, Kobe University, 3Graduate School of Agricultural Science, Tohoku University)
- 125 ニワトリ胚盤葉由来胚様体の特性と分化制御  
○荒牧 伸弥<sup>1</sup>, 佐藤 文規<sup>1</sup>, 宗 知紀<sup>2</sup>, 山内 伸彦<sup>2</sup>, 服部 眞彰<sup>2</sup> (1九大院生資環, 2九大院農)
- 126 マウス初期胚サブトラクション cDNA ライブラリーによる新規ホメオティック遺伝子 Egam-1 ファミリーの cDNA クローニングおよび発現解析  
○仲澤 誠人<sup>1</sup>, 阿部 一<sup>1</sup>, 齊藤 耕一<sup>1</sup>, 春日 和<sup>1</sup>, 小林 正之<sup>1</sup>, 小嶋 郁夫<sup>1</sup> (1秋田県大院・生物資源)
- 127 マウス受胎産物及び成体組織における新規ホメオティック遺伝子 Egam-1 ファミリーの発現解析  
○齊藤 耕一<sup>1</sup>, 阿部 一<sup>1</sup>, 仲澤 誠人<sup>1</sup>, 小野 陽子<sup>1</sup>, 春日 和<sup>1</sup>, 小林 正之<sup>1</sup>, 小嶋 郁夫<sup>1</sup> (1秋田県大院・生物資源)
- 128 マウス ES 細胞における遺伝子強制発現による新規ホメオティック遺伝子 Egam-1 ファミリーの機能解析  
○阿部 一<sup>1</sup>, 仲澤 誠人<sup>1</sup>, 齊藤 耕一<sup>1</sup>, 春日 和<sup>1</sup>, 小林 正之<sup>1</sup>, 小嶋 郁夫<sup>1</sup> (1秋田県大院・生物資源)
- 129 ヒストン修飾によるエピジェネティックな不均等性  
○加藤 君子, 三ツ矢 幸造 (東北大学 先進医工学研究機構)
- 130 ウシ二次卵胞のガラス化保存後の生存性に及ぼすガラス化保存液処理の影響  
○包 栄梅<sup>1</sup>, 山坂 恵里子<sup>2</sup>, 浜脇 淳<sup>3</sup>, 吉川 基一<sup>3</sup>, 宮野 隆<sup>2</sup> (1神戸大院自然, 2神戸大農, 3家畜改良事業団家畜バイテクセンター神戸分室)
- 131 クジラ精子の中心体由来する星状体の形成とチューブリン繊維網の成長  
○竹内 奏<sup>1</sup>, 雨宮 和絵<sup>1</sup>, 小林 俊寛<sup>1</sup>, 福井 豊<sup>2</sup>, 石川 創<sup>3</sup>, 保地 眞一<sup>1</sup> (1信大繊維, 2帯畜大, 3日鯨研)
- 132 脂肪酸がブタ精子の運動性と先体反応に及ぼす影響  
○李 俊衡<sup>1</sup>, 濱野 光市<sup>1</sup>, 辻井 弘忠<sup>1</sup> (1信大農)
- 133 低繁殖能力雄ウシ由来の凍結精子で認められる低前進運動性および時期尚早なキャパシテーション・先体反応  
○黒田 顕<sup>1</sup>, 福島 護之<sup>2</sup>, 原山 洋<sup>1</sup> (1神戸大院自然, 2兵庫県立農林水産技術総合センター 北部農業技術センター)

### (精子・精巣生理)

- 134 ブタ精原細胞に特異的なモノクローナル抗体の作出  
○土屋 一穂<sup>1</sup>, 團栗 亜輝人<sup>1</sup>, 帆刈 優<sup>1</sup>, 嶋田 祥子<sup>1</sup>, 杉本 亮<sup>1</sup>, 濱野 光市<sup>1</sup>, 保科 和夫<sup>2</sup>, 高木 優二<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>信州大農, <sup>2</sup>長野県畜試)
- 135 ヤギ雄性生殖細胞の分化とFSHレセプター遺伝子の発現  
○高橋 大<sup>1</sup>, 杉本 亮<sup>1</sup>, 多胡 善幸<sup>1</sup>, 後藤 千寿<sup>1</sup>, 有澤 謙二郎<sup>1</sup>, 盧 尚建<sup>1</sup>, 高木 優二<sup>1</sup>, 小野 珠乙<sup>1</sup>, 佐々木 晋一<sup>1</sup>, 大島 浩二<sup>1</sup>, 辻井 弘忠<sup>1</sup>, 名倉 義夫<sup>2</sup>, 藤田 優<sup>2</sup>, 濱野 光市<sup>1</sup> (1 信州大農, 2 家畜改良セ 長野牧場)
- 136 Distribution of annexin 5 in the testis and variation of expression by different physiological changes  
○姚 兵<sup>1</sup>, 汾陽 光盛<sup>1</sup> (<sup>1</sup>北里大学・獣医生理)
- 137 ブタ精巣由来F-spondinの単離と精巣の発達にもなう産生量の変化について  
○大沼 克彦<sup>1,2</sup>, 金子 浩之<sup>1</sup>, 野口 純子<sup>1</sup>, 菊地 和弘<sup>1</sup>, 小沢 学<sup>1,2</sup>, 長谷川 喜久<sup>3</sup> (<sup>1</sup>(独)生物研, <sup>2</sup>学振特別研究員, <sup>3</sup>北里大)
- 138 ヤギ精巣におけるリラキシン関連タンパク (RLF) のリガンド-レセプターの存在  
○斯 琴<sup>1</sup>, 中井 真理<sup>1</sup>, 加藤 真一<sup>1</sup>, 青島 拓也<sup>1</sup>, 丸山 浩司<sup>1</sup>, 濱野 光市<sup>2</sup>, 康 珉秀<sup>3</sup>, 高坂 哲也<sup>1</sup>, 番場 公雄<sup>1</sup> (<sup>1</sup>静岡大農・動物生殖, <sup>2</sup>信州大農・フィールド, <sup>3</sup>済州大学校・生命資源科学大・動物繁殖)

### (内分泌)

- 139 鋤鼻器の機能的遮断はヤギ雄効果フェロモンの作用を阻害しない  
○市丸 徹<sup>1,2</sup>, 茂木 一孝<sup>1,2</sup>, 大蔵 聡<sup>2</sup>, 森 裕司<sup>1</sup>, 岡村 裕昭<sup>2</sup> (<sup>1</sup>東大大学院 農学生命科学研究科 獣医動物行動学研究室, <sup>2</sup>農業生物資源研究所 生体機能研究グループ 神経内分泌研究チーム)
- 140 ブタ下垂体後葉中のプロラクチン放出因子(PRF)に関する研究  
○米澤 智恵美<sup>1</sup>, 野中 寿美恵<sup>1</sup>, 滝澤 美紗子<sup>1</sup>, 山下 哲郎<sup>1</sup>, 橋爪 力<sup>1</sup> (<sup>1</sup>岩手大農)
- 141 酵素免疫測定法(EIA)による家畜での培養液中下垂体前葉ホルモン濃度の測定に関する研究  
○滝澤 美紗子<sup>1</sup>, 米澤 智恵美<sup>1</sup>, 野中 寿美恵<sup>1</sup>, 鈴木 佐衣子<sup>1</sup>, 橋爪 力<sup>1</sup> (<sup>1</sup>岩手大農)
- 142 ウシにおける血中レプチン濃度の日内変動について  
○野中 寿美恵<sup>1</sup>, 滝澤 美紗子<sup>1</sup>, 平田 統一<sup>1</sup>, 山下 哲郎<sup>1</sup>, 粕谷 悦子<sup>2</sup>, 橋爪 力<sup>1</sup> (<sup>1</sup>岩手大農, <sup>2</sup>生物研)
- 143 顆粒層細胞 CREB 転写活性リズムのリアルタイム計測の開発と応用  
○賀 培建<sup>1</sup>, 藤本 康文<sup>1</sup>, 山内 伸彦<sup>2</sup>, 服部 眞彰<sup>2</sup> (<sup>1</sup>九大生資環, <sup>2</sup>九州大院農)
- 144 ニワトリ胚筋芽細胞におけるミオスタチン機能の選択的阻害  
○佐藤 文規<sup>1</sup>, 宗 知紀<sup>2</sup>, 山内 伸彦<sup>2</sup>, 服部 眞彰<sup>2</sup> (<sup>1</sup>九大院生資環, <sup>2</sup>九州大院農)
- 145 スナネズミリラキシン cDNA の配列解析  
○吉田 真弓<sup>1</sup>, 濱野 光市<sup>1</sup>, 辻井 弘忠<sup>1</sup> (<sup>1</sup>信大総工)
- 146 ニホンウズラ肝臓の遺伝子発現に及ぼすエストロゲン様物質の影響  
○ハナフィ アーメッド<sup>1,2</sup>, 笹浪 知宏<sup>1</sup>, 森 誠<sup>1,2</sup> (1 静岡大農, 2 岐阜連農)

### (着床・妊娠)

- 147 ウシ血清由来超早期妊娠因子の精製とその解析  
○三上 佳利<sup>1</sup>, 松原 和衛<sup>1</sup>, 山下 哲郎<sup>1</sup>, 江幡 順良<sup>2</sup>, 高橋 正弘<sup>3</sup>, 高橋 寿太郎<sup>1</sup> (<sup>1</sup>岩手大学, <sup>2</sup>第一化学薬品(株), <sup>3</sup>小岩井農牧(株))
- 148 スンクス (*Suncus murinus*) におけるプロジェステロン分泌  
○杉山 千織<sup>1</sup>, 井上 直子<sup>1</sup>, 織田 銑一<sup>1</sup>, 福田 勝洋<sup>1</sup> (<sup>1</sup>名古屋大学大学院生命農学研究科)

- 149 ウシ子宮内膜における  $11\beta$ -hydroxysteroid dehydrogenases 発現と糖質コルチコイドの作用機序  
○李 和容<sup>1</sup>, 滝上 知里<sup>1</sup>, Acosta Tomas<sup>1</sup>, 手塚 雅文<sup>2</sup>, 奥田 潔<sup>1</sup> ( <sup>1</sup>岡山大院自然科研, <sup>2</sup>帯広畜大)
- 150 単為発生胚を移植したレシピエントブタにおけるステロイドホルモンの動態と生殖器官の形態的变化  
○河原崎 達雄<sup>1</sup>, 大竹 正剛<sup>1</sup>, 土屋 聖子<sup>1</sup>, 柴田 昌利<sup>1</sup>, 松本 浩二<sup>2</sup>, 磯部 直樹<sup>3</sup> ( <sup>1</sup>静岡中小試, <sup>2</sup>静岡中部家保, <sup>3</sup>広島大院生物圏)
- 151 ウシ栄養膜二核細胞における Bcl-2 ファミリー遺伝子の発現  
○牛澤 浩一<sup>1</sup>, 高橋 透<sup>1</sup>, 細江 実佐<sup>1</sup>, 金山 佳奈子<sup>2</sup>, 橋爪 一善<sup>3</sup> ( <sup>1</sup>生物研, <sup>2</sup>家改セ, <sup>3</sup>岩手大)
- 152 アルカリフォスファターゼ融合タンパク質を用いたウシ胎盤性ラクトジェンの標的組織の検索  
○高橋 透<sup>1</sup>, 橋爪 一善<sup>2</sup> ( <sup>1</sup>農業生物資源研, <sup>2</sup>岩手大学)

#### (卵巣生理)

- 153 VEGF 抗体投与によって抑制されたウシ黄体形成と黄体内血管新生系 mRNA 発現  
○鎌田 大地<sup>1</sup>, 松井 基純<sup>1</sup>, 柴沼 巧<sup>1</sup>, 白砂 孔明<sup>1</sup>, 山本 大<sup>1</sup>, 山下 拓道<sup>1</sup>, 木田 克弥<sup>1</sup>, Dieter Schams<sup>2</sup>, 宮本 明夫<sup>1</sup> ( <sup>1</sup>帯畜大, <sup>2</sup>ミュンヘン工科大学)
- 154 自発的な黄体退行中における黄体性オキシトシンの新しい役割  
○朝日 隆行<sup>1</sup>, 白砂 孔明<sup>1</sup>, 宮本 明夫<sup>1</sup> ( <sup>1</sup>帯畜大)
- 155 ウシ黄体由来血管内皮細胞の prostaglandin F<sub>2</sub> $\alpha$ , エンドセリン-1 および一酸化窒素合成におよぼす TNF $\alpha$  と IFN $\gamma$  の影響  
○Acosta Tomas<sup>1</sup>, 吉岡 伸<sup>1</sup>, 松木 俊英<sup>1</sup>, 西村 亮<sup>1</sup>, Skarzynski Dariusz J.<sup>2</sup>, 奥田 潔<sup>1</sup> ( <sup>1</sup>岡山大院自然科研, <sup>2</sup>ポーランド科学アカデミー )
- 156 ブタ黄体におけるグルココルチコイドの生理的役割  
○作本 亮介<sup>1</sup>, 粕谷 悦子<sup>1</sup>, 齋藤 敏之<sup>1</sup>, 奥田 潔<sup>2</sup> ( <sup>1</sup>生物研, <sup>2</sup>岡山大院自然科研)
- 157 ウシ黄体における estrogen 産生および estrogen receptor 発現に及ぼすサイトカインの影響  
○柴谷 雅美<sup>1</sup>, 竹内 宏佑<sup>1</sup>, 奥田 潔<sup>1</sup> ( <sup>1</sup>岡山大院自然科研)
- 158 ウシ囊腫卵胞における血管分布および VEGF の発現  
○磯部 直樹<sup>1</sup>, 北林 雅夫<sup>1</sup>, 吉村 幸則<sup>1</sup> ( <sup>1</sup>広島大院生物圏 )

#### (臨床・応用技術)

- 159 乳牛における分娩後の早期初回排卵に関連する分娩前後の代謝内分泌因子の解析  
○吹原 早織<sup>1</sup>, 川島 千帆<sup>1</sup>, 前田 真由美<sup>1</sup>, 金子 悦史<sup>1</sup>, 松長 延吉<sup>1</sup>, 松井 基純<sup>1</sup>, 木田 克弥<sup>1</sup>, 三宅 陽一<sup>1</sup>, 宮本 明夫<sup>1</sup> ( <sup>1</sup>帯畜大)
- 160 乳牛の分娩後最初の第 1 卵胞波の主席卵胞の機能と形態および排卵を決定する要因の解析  
○川島 千帆<sup>1</sup>, 吹原 早織<sup>1</sup>, 前田 真由美<sup>1</sup>, 金子 悦史<sup>1</sup>, Amaya Montoya Carlos<sup>1</sup>, 松井 基純<sup>1</sup>, 木田 克弥<sup>1</sup>, 三宅 陽一<sup>1</sup>, 宮本 明夫<sup>1</sup> ( <sup>1</sup>帯畜大)
- 161 周産期の疾病牛にみられる分娩後早期初回排卵と栄養代謝要因の関係  
○金子 悦史<sup>1</sup>, 片岡 美幸<sup>1</sup>, 川島 千帆<sup>1</sup>, 松井 基純<sup>1</sup>, 須藤 奈都子<sup>1</sup>, 松長 延吉<sup>1</sup>, 石井 三都夫<sup>2</sup>, 木田 克弥<sup>1</sup>, 三宅 陽一<sup>1</sup>, 宮本 明夫<sup>1</sup> ( <sup>1</sup>帯畜大, <sup>2</sup>釧路 NOSAI)
- 162 ネパールの水牛における低受胎例の特徴  
○Shyam Kishor Sah<sup>1</sup>, 中尾 敏彦<sup>2</sup> ( <sup>1</sup>Institute of Agriculture and Animal Science, Tribhuvan University, Nepal, <sup>2</sup>山口大学農獣医)

- 163 低単位の性腺刺激ホルモンによるミニブタの発情誘起  
○若井 拓哉<sup>1,2</sup>, 田中 穂積<sup>2</sup>, 山中 賢一<sup>1</sup>, 杉村 智志<sup>1</sup>, 筒井 真理子<sup>3</sup>, 鳥取 潤一<sup>4</sup>, 佐々田 比呂志<sup>1</sup>, 佐藤 英明<sup>1</sup>, 小林 英司<sup>2</sup> ( <sup>1</sup>東北大学院農, <sup>2</sup>自治医科大学, <sup>3</sup>家畜改良センター・茨城牧場, <sup>4</sup>ジャパンファーム・クラウン研究所)
- 164 乳牛における活動量の変化検出による発情発見システムの有用性  
○大滝 忠利, 高橋 圭二, 草刈 直仁, 出岡 謙太郎 (北海道立根釧農試)
- 165 シバヤギにおけるプロジェステロン拮抗薬 RU486 の投与が黄体形成ホルモン (LH) のサージ状分泌及び排卵後の卵巣機能に及ぼす影響  
○菅沼 ちほ<sup>1</sup>, 林野 淳<sup>1</sup>, 黒岩 武信<sup>1</sup>, 田中 知己<sup>1</sup>, 加茂前 秀夫<sup>1</sup> ( <sup>1</sup>東京農工大)
- 166 過排卵処理されたチンパンジーにおける卵胞数と血中 FSH 濃度との関係  
○下田 耕司<sup>1</sup>, 吉本 信彦<sup>1</sup>, 森 裕介<sup>1</sup>, 本田 律生<sup>2</sup>, 岡村 均<sup>2</sup>, 早坂 郁夫<sup>1</sup> ( <sup>1</sup>(株)三和化学研究所, <sup>2</sup>熊大医)
- 167 雌牛に非ステロイド系抗炎症薬 (NSAID) を黄体期の後半から連続投与した場合の黄体退行と排卵  
○五十嵐 一大<sup>1</sup>, 黒岩 武信<sup>1</sup>, 魯 文こう<sup>1</sup>, 田中 知己<sup>1</sup>, 加茂前 秀夫<sup>1</sup> ( <sup>1</sup>東京農工大)